

「公印省略」

平 2 8 九水連第 7 号
平成 2 8 年 8 月 1 日

各 高等学校長 殿

九州水泳連盟
会 長 山 住 哲 生
九州高等学校体育連盟
会 長 安 部 成 年

平成 2 8 年度（第 7 8 回末弘杯）全九州高等学校選手権新人水泳競技大会開催について（通 知）

標記のことについて、別紙要項のとおり開催しますので、ご連絡いたします。

平成28年度（第78回末弘杯）
全九州高等学校選手権新人水泳競技大会実施要項（案）

- 1 主 催 九州水泳連盟
- 2 共 催 九州高等学校体育連盟
- 3 後 援 福岡県教育委員会、(公財)福岡県体育協会
- 3 主 管 福岡県水泳連盟、福岡県高等学校体育連盟水泳専門部
- 4 期日・会場
 - (1) 開 会 式 平成28年10月1日(土) 9:00
 - (2) 競技開始 平成28年10月1日(土) 9:30
10月2日(日) 9:00
 - (3) 閉 会 式 平成28年10月2日(日) 競技終了後
 - (4) 会 場 福岡市立総合西市民プール(50M×10レーン)
福岡市西区西の丘1-4-1 Tel 092-885-0124
- 5 監督会議 平成28年9月30日(金) 16:00 (プール観覧席)
会議中は50mプールでの練習は禁止します
- 6 競技種目

種 目	男 子	女 子
自由形	50M 100M 200M 400M	50M 100M 200M 400M
背 泳 ぎ	50M 100M 200M	50M 100M 200M
平 泳 ぎ	50M 100M 200M	50M 100M 200M
バタフライ	50M 100M 200M	50M 100M 200M
個人メドレー	200M 400M	200M 400M
リレー	400M	400M
古賀・石井杯メドレーリレー	400M (古賀杯)	400M (石井杯)
末弘杯対県リレー	200M	200M

- 7 競技規定 平成28年度日本水泳連盟競技規則による。但し、スタートは1回とする。
- 8 競技方法 学校対抗とし、選手権獲得校の決定方法は、個人種目は1位8点、2位7点、…、8位1点とし、リレー種目は1位16点、2位14点、…、8位2点とする。同着の場合は、その順位の得点をそれぞれに与える。得点の最も多い学校を優勝校とする。但し、総合得点と同じ場合は、次の順序に従って決定する。
 - ア リレーによる得点の多い学校。
 - イ 入賞者の多い学校(リレーは4と計算する)。
 - ウ 1位の数。
 - エ 2位の数(以下、8位までこれにならう)。
- 9 引率・監督について
 - (1) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。
 - (2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
 - (3) 但し、各都道府県における規定が認められ、引率・監督がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うこと

10 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、平成28年度日本水泳連盟に登録を完了した者に限る。
- (3) 年齢は平成10年4月2日以後に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (6) 転校後1年間の者は、参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住等やむを得ない場合には、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する校長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で(3)～(7)の参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)ただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は2回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2学年までの年齢18歳未満の者に限る(同一学年の参加は1回限りとする)。
- (9) 上記(1)～(8)の他に、次の項によって参加資格を得た者。
 - ア 各県予選会において決勝3位、または、予選・決勝に限らず下記標準記録を突破した者およびチーム。各県の出場規定を満たした者。なお、リレーは個人出場者を含め6名(補欠は2名まで)、メドレーリレーは個人出場者を含め8名(補欠は4名まで)申し込むことができる。ただし、競技の際は個人種目または他のリレーに出場する者と交代させることができる。

イ 標準記録

種 目	距 離	男 子		女 子	
		長 水 路	短 水 路	長 水 路	短 水 路
自由形	50M	26.66	26.16	31.61	31.11
	100M	58.51	57.51	1:07.49	1:06.49
	200M	2:08.99	2:06.99	2:32.29	2:30.29
	400M	4:37.19	4:33.19	5:18.39	5:14.39
背泳ぎ	50M	32.14	31.64	37.29	36.79
	100M	1:06.15	1:05.15	1:16.19	1:15.19
	200M	2:33.59	2:31.59	2:49.99	2:47.99
平泳ぎ	50M	34.46	33:96	42.09	41.59
	100M	1:10.70	1:09.70	1:26.69	1:25.69
	200M	2:40.55	2:38.55	3:11.19	3:09.19
バタフライ	50M	29.32	28.82	36.09	35.59
	100M	1:05.29	1:04.29	1:18.79	1:17.79
	200M	2:32.49	2:30.49	2:51.39	2:49.39
個人メドレー	200M	2:26.39	2:24.39	2:55.59	2:53.59
	400M	5:09.79	5:05.79	6:08.89	6:04.89
リレー	400M	4:05.28	4:01.28	4:33.07	4:29.07
古賀・石井杯 メドレーリレー	400M	4:31.58	4:27.58	5:16.09	5:12.09

11 参加制限 競技は1校1種目3名以内、1名2種目以内とする(ただし、リレーは除く)。

12 参加負担金 1人 1,800円とする。

13 参加申込

(1) 申込締切日 平成28年9月14日(水) 必着

(2) 申込方法

[1] 各高等学校が各県専門委員長に提出する書類等

①参加種目一覧および学校長認知書2部

②エントリーTIME一覧表2部 (Web版SWMSYS)

③リレー一覧表2部 (Web版SWMSYS)

(ただし, リレー種目に出場する学校のみ.)

④参加負担金 1,800円×人数分

日本水泳連盟Web版SWMSYS (<http://www.japan-swimming.jp/>) の
エントリー入力は平成28年9月12日(月)を締め切りとする。

[2] 各県専門委員長が提出する書類等

①参加種目一覧および学校長認知書1部

②エントリーTIME一覧表1部 (Web版SWMSYS)

③リレー一覧表1部 (Web版SWMSYS)

④集計表

⑤予選会の入賞者一覧表 (各県の所定用紙)

⑥各県の参加校の参加負担金 (参加負担金の振込み明細)

※ ⑥については下記参加負担金振込口座に振り込むこと。

西日本シティ銀行 港町支店 (普通) 1046850 福岡県高等学校体育連盟水泳専門部 委員長 小川純一

※ ①~⑤と⑥の振込み明細については下記宛に送ること。

〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸3-4-62 福岡大学附属若葉高等学校 小川純一 宛 Tel 092-771-1981 Fax 092-733-4727

14 表彰 団体, 個人ともに3位まで表彰する。また, 優勝校には優勝旗ならびに優勝杯を授与する。

メドレーリレーにおいて男子優勝校には古賀杯, 女子優勝校には石井杯を授与する。
男女それぞれ最優秀賞を授与する。

15 参加申込書に記載されている生徒個人情報について

(1) 利用目的 ・大会プログラムへの掲載

・参加資格の確認

(2) 競技結果については氏名, 学校名, 学年, 記録のみを公表する。

(3) 参加申込書の提出により, 以後の大会に関する資料については, 上記取扱の旨, 承諾を得たものとして対応します。

16 宿 泊

- (1) 参加者の宿泊は大会事務局の指定する宿舎とする。宿舎の割当は大会事務局が行う。
- (2) 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、2部作成すること。各県専門部で取りまとめ、参加申込書に同封し送付すること。(1部各県控え)
- (3) 宿泊費は、1人あたり1泊2食8,500円(税・サービス料込み)とし、昼食弁当代を600円とする。
- (4) 宿泊決定後の宿泊人員については、当該校の引率責任者が直接指定業者に連絡を取り、相互で確認をすること。
- (5) 昼食弁当の変更については、前日の18時までに行うこと。
- (6) 宿泊申込書の締め切りは、9月14日(水)必着とする。

17 その他

- (1) 競技場内での服装、所持品等はアマチュア規定を守り、行動は高校選手の誇りを傷つけることのないように注意すること。
- (2) プログラムの配付について
参加者に対する競技別プログラムの無償配付は下記による。
ア 県代表総監督(専門委員長)・・・3部
イ 参加校(1校につき)・・・参加選手10名未満1部、10名以上2部
- (3) 監督会議への出席については、引率教員1名とする。
※資料等を福岡県水泳連盟ホームページに掲載しますのでご活用下さい。
<http://www.fukuoka-swim.com/>
- (4) プールでの練習時間
前 日 9月30日(金) 13:00~18:30
第1日 10月 1日(土) 7:00~8:30 競技終了後60分以内
第2日 10月 2日(日) 7:00~8:30
- (5) 観覧場所として、50Mプールスタンドを県別に割り当てる。
- (6) 選手控え場所について
建物内を選手控え場所とする。詳細については、福岡県水泳連盟ホームページに掲載します。
- (7) 追加の連絡事項が生じた場合は、福岡県水泳連盟ホームページ
<http://www.fukuoka-swim.com/>に掲載する。(随時確認をお願いします。)

末 弘 杯 競 技 順 序

1日目				2日目			
1	女	石井杯400mメドレー	予選	41	女	200m個人メドレー	予選
2	男	古賀杯400mメドレー	予選	42	男	200m個人メドレー	予選
3	女	200m自由形	予選	43	女	100m自由形	予選
4	男	200m自由形	予選	44	男	100m自由形	予選
5	女	200mバタフライ	予選	45	女	100mバタフライ	予選
6	男	200mバタフライ	予選	46	男	100mバタフライ	予選
7	女	200m背泳ぎ	予選	47	女	100m背泳ぎ	予選
8	男	200m背泳ぎ	予選	48	男	100m背泳ぎ	予選
9	女	200m平泳ぎ	予選	49	女	100m平泳ぎ	予選
10	男	200m平泳ぎ	予選	50	男	100m平泳ぎ	予選
11	女	50m自由形	予選	51	女	400m自由形	タイム決勝
12	男	50m自由形	予選	52	男	400m自由形	タイム決勝
13	女	50mバタフライ	予選	53	女	200m個人メドレー	決勝
14	男	50mバタフライ	予選	54	男	200m個人メドレー	決勝
15	女	50m背泳ぎ	予選	55	女	100m自由形	決勝
16	男	50m背泳ぎ	予選	56	男	100m自由形	決勝
17	女	50m平泳ぎ	予選	57	女	100mバタフライ	決勝
18	男	50m平泳ぎ	予選	58	男	100mバタフライ	決勝
19	女	石井杯400mメドレー	決勝	59	女	100m背泳ぎ	決勝
20	男	古賀杯400mメドレー	決勝	60	男	100m背泳ぎ	決勝
21	女	200m自由形	決勝	61	女	100m平泳ぎ	決勝
22	男	200m自由形	決勝	62	男	100m平泳ぎ	決勝
23	女	200mバタフライ	決勝	63	女	400mリレー	決勝
24	男	200mバタフライ	決勝	64	男	400mリレー	決勝
25	女	200m背泳ぎ	決勝	65	女	末弘杯対県200mリレー	決勝
26	男	200m背泳ぎ	決勝	66	男	末弘杯対県200mリレー	決勝
27	女	200m平泳ぎ	決勝				
28	男	200m平泳ぎ	決勝				
29	女	400m個人メドレー	タイム決勝				
30	男	400m個人メドレー	タイム決勝				
31	女	50m自由形	決勝				
32	男	50m自由形	決勝				
33	女	50mバタフライ	決勝				
34	男	50mバタフライ	決勝				
35	女	50m背泳ぎ	決勝				
36	男	50m背泳ぎ	決勝				
37	女	50m平泳ぎ	決勝				
38	男	50m平泳ぎ	決勝				
39	女	400mリレー	予選				
40	男	400mリレー	予選				